



記者発表日

平成30年10月26日

■同時発表先：岡山県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ

新技術・新工法の普及、活用を図るため、 建設技術開発交流会（岡山県）を開催します

最先端の建設に関する技術を扱う民間の技術者『産』、大学や高専の先生『学』、行政担当者『官』が、新技術・新工法、CIM（Construction Information Modeling / Management）や防災対策等についての発表を通じて、一般の方を含む多くの方が建設技術の情報を共有することを目的とした「中国地方建設技術交流会」を開催します。

- 日 時：平成30年11月 2日（金）10：00～16：00
- 場 所：山陽新聞さん太ホール（岡山県岡山市北区柳町2-1-1）
- 開催内容：詳細なプログラムは、次頁のとおり。
- 主 催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会[※]
- 備 考：・事前申込み手続きは不要、入場無料です。
・受付は9時30分から行います。
・全て公開で実施し、撮影は可能です。
・取材を希望される場合は、事前に下記問合せ先までご連絡いただきますようお願いいたします。

※「中国地方建設技術開発交流会 実行委員会」は、中国地方の5県・政令2市、国土交通省中国地方整備局、公益法人等21団体の計29団体で構成されています。

問 合 せ 先

国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所



総括技術情報管理官 田村 実

たむら みのる

防災・技術課長 佐藤 勝利 【担当】

さとう かつとし

住 所：広島県広島市安芸区船越南2丁目8番1号

電 話：082-822-2340（代表）

URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

中国地方建設技術開発交流会

安全・安心で豊かな暮らしの実現を目指して

～社会資本の戦略的メンテナンスと生産性向上及び防災・減災への取り組み～

2018

**岡山県
会場**

開催日 平成30年**11月2日**(金)

場所 **山陽新聞さん太ホール**
岡山市北区柳町2-1-1

入場無料

事前申込不要

CPD取得

タイムスケジュール

10:00	開会挨拶	岡山県 土木部 技術総括監 西本 靖
10:05	基調講演 異常気象の中で自分の命と財産を守るために何をすればいいのか	岡山大学大学院 環境生命科学研究科 特任教授 西垣 誠
10:55	CLT建築の可能性を広げる「道の駅あわくらんどトイレ」の紹介	岡山県 土木部 都市局建築営繕課 課長 有森 達也
11:20	特別発表 CIMの実現に向けた3次元データの流通と利活用	国土技術政策総合研究所 社会資本情報基盤研究室 研究官 川野 浩平
12:10	休憩 (昼食)	
13:10	国道30号伊達橋における亀裂補修対策について	岡山国道事務所 保全対策官 山田 健
13:35	不飽和土構造物の安全性評価のための浸透特性値の測定方法とモニタリング方法の開発	岡山大学大学院 環境生命科学研究科 教授 竹下 祐二
14:00	休憩	
14:15	画像解析を用いたコンクリート構造物のひび割れ点検技術の開発	【日本建設業連合会】大成建設(株) 技術センター 社会基盤技術研究部 材工研究室 堀口 賢一
14:40	高い浸透性能を発揮する「極超微粒子セメント注入材料」	【日本建設業連合会】日特建設(株) 技術本部 竹内 仁哉
15:05	転圧ローラのブレーキアシストシステム	【日本道路建設業協会】鹿島道路(株) 機械部開発設計課 野田 哲也
15:30	高耐久性の車道用自然石舗装工法 「インジェクト工法」	【日本道路建設業協会】大成ロテック(株) 中国支社 技術室 越川 雅行
15:55	閉会挨拶	中国地方整備局 中国技術事務所長 堀江 豊

※やむを得ず開催内容に変更が発生する場合は御承ください。

※昼食は各自でお願いします。

主催：中国地方建設技術開発交流会 実行委員会

構成団体：鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、岡山市、広島市、国土交通省中国地方整備局

(公財)鳥取県建設技術センター、(公財)島根県建設技術センター、(公財)岡山県建設技術センター、(一財)山口県建設技術センター、
中国土木工管理技術士会連合会、建設業協会中国ブロック協議会、(一社)中国建設弘済会、(一社)日本建設業連合会、(一社)日本橋梁建設協会、
(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会、(一社)建設コンサルタント協会、(一財)日本建設情報総合センター、(一社)日本建設機械施工協会、(一社)全国コンクリート製品協会、(一社)日本鉄鋼連盟、(一社)全国特定法面保護協会、(一社)日本道路建設業協会、(一社)全国道路標識・標示業協会、(一社)建設電気技術協会、
(一社)日本理化学協会

事務局：国土交通省中国地方整備局中国技術事務所

共催：(公社)土木学会中国支部、(公社)地盤工学会中国支部、(公社)日本技術士会中国本部

後援：(公社)日本コンクリート工学会中国支部

中国地方建設技術開発交流会は下記団体の継続学習制度(CPDプログラム)の認定を受けています。(順不同)

(一社)全国土木工管理技術士会連合会、(一社)建設コンサルタント協会、(一社)全国測量設計業協会連合会、(公社)日本建築士会連合会、(一社)全日本建設技術協会

建設系CPD協議会に加盟する下記団体については、CPD単位相互承認制度をご利用ください。(順不同)

(公社)空気調和・衛生工学会、(一財)建設業振興基金、(公社)地盤工学会、(一社)森林・自然環境技術者教育会、(公社)土木学会、(一社)全国地質調査業協会連合会、
(一社)日本環境アセスメント協会、(公社)日本造園学会、(公社)日本都市計画学会、(公社)農業農村工学会、(一社)交通工学研究会、(一社)全国上下水道コンサルタント協会

※午後からのみ等、途中からの参加ではCPD単位を取得できませんので、予め御了承ください。

